様式2-1

施工計画書記載の内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事項 | | 内容 | 備考 |
| １ | 工事概要 | 設計書の鏡の工事概要を記載する。 |  |
| ２ | 実施工程表 | バーチャート、曲線式工程表、ネットワーク式工程表など工事内容に適した工程表で示す。 |  |
| ３ | 現場組織表 | 契約図書により必要な管理者（責任者）を定め、組織表を作成する。  管理者（責任者）は夜間の連絡先を記入する。 |  |
| ４ | 安全管理 | 安全委員会の構成又は安全管理組織表を作成する。  安全活動の方針、安全対策、事故発生時の措置（連絡方法等）及び安全訓練等について記入する。 |  |
| ５ | 指定機械及び主要機械（船舶） | 設計図書に条件明示（従来型、又は公害対策建設機械＝低騒音型、低振動型、排出ガス対策建設機械指定要領により指定された機械）した指定機械及び主要機械の規格（機種性能）台数等についての一覧表を作成する。 |  |
| ６ | 主要資材 | 使用する資材の品名、規格、数量、製造会社名・取扱会社、品質資料等の一覧表を作成する。  カタログ、レディミクストコンクリート配合報告書、品質証明書等を提出する。 |  |
| ７ | 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む） | 作業時間、起工測量計画、現場管理事項等について記述する。  主要工種について、使用機械や工事の安全を考慮して施工順序等を記入する。他工事との関係調整、地下埋設の調査、用排水調査、工事公害に対する配慮、地元への周知、苦情に対する処置方法等も必要に応じ記述する。  仮設備については、設計図書に指定されている設備については、もれなく記述する。また、仮締切、仮道路、仮橋、仮土留、防護工等主要な施設は記述する。  コンクリート打設計画書を作成し提出する。 | 指定仮設の出来形管理資料は本工事と同様に行い、一般仮設については、施工計画の内容に従い、本工事基準を参考にする。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ８ | 施工管理計画 | 工程管理 | 工程管理の方法を記述する。 |  |
| 出来形管理 | 施工管理基準及び仕様書に基づき当該工事等に必要な測定項目一覧表を作成する。 |
| 品質管理 | 主要なものは試験方法、管理方法、試験場所等も記述する。 |
| 写真管理 | 写真管理基準に基づき撮影計画を作成する。 |
| ９ | 緊急時の体制及び対応 | 大雨、出水、強風等の異常気象時における作業現場の防災管理体制と災害発生時の対策及び作業現場内において事故発生又はその恐れがある場合の体制と対策等について記述するほか、緊急時の連絡系統、連絡方法も系統図で表示する。 | |  |
| 10 | 交通管理 | 当該工事等に伴う交通対策と交通処理等について記述する。 | |  |
| 11 | 環境対策 | 環境対策は地域住民及び第三者との連絡、建設工事の公害、規制等の実施事項を記述する。 | |  |
| 12 | 現場作業環境の整備 | 現場作業環境の整備、工事現場のイメージアップ等について記述する。 | |  |
| 13 | 再生資源の利用促進と建設副産物の適正処理方法 | 再生資源の利用の促進に関する法律及び愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱に基づき、建設副産物に係る利用促進及び処理計画に関する事項を記述する。 | |  |
| 14 | その他 | 契約図書で施工計画書に明記又は記載するよう指示されているもの及び監督員の指示事項を記述する。 | |  |

様式2-2

１　工事概要

　　設計書に記載されている工事概要（主要工種及び数量）

　（例）

・第1号谷止工（コンクリート）Ｌ＝〇〇ｍ　　　Ｈ＝〇〇ｍ　　　Ｖ＝〇〇ｍ３

・第２号谷止工（コンクリート）Ｌ＝〇〇ｍ　　　Ｈ＝〇〇ｍ　　　Ｖ＝〇〇ｍ３

・第３号谷止工（コンクリート）Ｌ＝〇〇ｍ　　　Ｈ＝〇〇ｍ　　　Ｖ＝〇〇ｍ３

・流路工（コンクリート）　　　Ｌ＝〇～〇ｍ　　Ｈ＝〇ｍ～〇ｍ　Ｖ＝〇〇ｍ３

・土留工（コンクリート　　　　Ｌ＝〇～〇ｍ　　Ｈ＝〇ｍ～〇ｍ　Ｖ＝〇〇ｍ３

・柵工（丸太）　　　　　　　　Ｌ＝〇〇ｍ

・植栽工（ひのき、やしゃぶし）Ａ＝〇〇ha

・吹付工（植生基材）　　　　　Ａ＝〇〇ha